

### クリアな画質の多機能ドライブレコーダー

# **MRUMD® Eye** DRC-32ST 取扱説明書



### ご購入のお客様へ この度は、弊社の商品をご購入していただきまして、誠にありがとうございます。 ご使用の際には本書をよくお読みになり、本製品を正しくお使い下さい。 又、お読みになった後は、保証書と共に大切に保管して下さい。 で使用前に、「安全上のご注意」・「ご使用上のご注意」を 必ずお読みください。

ご使用の前に、「安全上のご注意」「使用上のご注意」「取り付け方」を必ず お読みください。

この度は、ドライブレコーダーDRC-32STをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。



パッケージには次のアイテムが入っています。欠損品目または破損品目がある場合は、ただちに販売店にお問い合わせください。



## もくじ

安全上のご注意	4
ご使用上のご注意	6
各部の名称	8
ドライブレコーダーの取り付け方 9	~15
取付注意事項 ••••••	9
メモリーカードの挿入・取出し ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
本体(メインユニット)の取り付け方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
電源の接続方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
リヤカメラの取り付け方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13	3.14
リヤカメラの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
本製品の電源オン/オフ16	š~17
自動電源オン/オフ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
手動電源オン/オフとリセット ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
アイコンの説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
ボタンの説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
初期設定 ————————————————————————————————————	18
SDカード初期化 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
日付/時間の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
衛星同期の設定 ・・・・・	18
ビデオ録画	}~21
自動録画	19
解像度の設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
緊急録画 ·····	20
静止画の撮影・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21

## もくじ

安全運転支援機能 ————————————————————————————————————	22	2~27
スピードカメラアラート(オービス警告)・・・・・・・・・・・・・・・・・	• •	23
制限速度アラート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	٠	24
長時間運転アラート ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	٠	24
追突防止アラート ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	٠	25
車線逸脱アラート ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	٠	26
衝突検出	٠	27
駐車モード	_	28
その他の機能	_	29
機能チャート画面 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	٠	29
スピードカメラ位置登録 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••	29
SDカードフォーマット案内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	••	29
ファイルの再生	30	)~32
ビデオ再生 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	30
再生画面	•	31
ファイルの削除 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	٠	32
設定メニュー	33	3~35
再生ソフト(SuperCar2)	36	5~37
GPSデータの更新について		38
仕様	38	9~40

## 安全上のご注意 \*必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。《危害や損害の程度を区分して、説明しています。》

●表示内容を無視して誤った扱い方をしたときに生じる損害の程度を次の表示で区分し、説明していきます。







●本製品は広角レンズを使用しているため、映像の一部にゆがみ等が生じることが あります。また実際の遠近感とも異なります。これらは広角レンズの特性であり、 異常ではありません。 ●LED 式信号機やLED 表示装置は高速点滅しているので、点滅して撮影される 場合がありますが、異常ではありません。 ●逆光や信号機自体の輝度が低い等により、信号機の色が識別できない場合があ ります。信号機の識別、記録に関する内容について弊社は一切その責任を負いま せん。 ●本製品の保証対象は本体のみになります、microSDHCカードや、その他の付 属品は保証対象外となります。 ●安定してご使用いただくため、定期的(1カ月に1回程度)にmicroSDHCカー ドを本製品の設定メニューからフォーマットすることをお勧めします。 定期的にフォーマットを行わないと、録画できない場合があります。 ●microSDHCカードはその特性上、データを書き込める回数に制限(寿命)があ りますので1年前後を目安に新品と交換することをお勧めいたします。また使用 状況により寿命が短くなることがあります。 ●本製品のレンズに指で触れないでください。指の脂がレンズに残り、ビデオ画像 やスナップショット画像が不鮮明となる場合があります。 ●液晶ディスプレイは 99.99% 以上の有効な画素がありますが、一部点灯しない 画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありま せん。 ●液晶ディスプレイは周囲の温度が約75℃以上または約-10℃以下になると画 像が通常と異なる場合がありますが、これは液晶ディスプレイの特性であって故 障ではありません。温度が安定すると元の状態に戻ります。 ●本製品を初めてご使用になる場合は、GPS 測位が完了するまでに 20 分以上時 間がかかる場合があります。 ●フロントガラスが鉄粉入りの熱反射ガラスやメタリックフィルム等を装着してい る場合は、GPS を測位できない場合があります。 ●走行速度や進行角度、距離、ポイント案内、などの表示は、GPSの電波のみで計 測しています。測位状況によっては、表示しない場合や実際とは異なる場合があ ります。 ●GPS 位置測定の精度は天候や高層建築、トンネル、地下、森林などの場所によっ て変わる場合があります。 ●本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改 良のため予告なしに変更する場合があります。 ●本製品や付属品の故障および点検等にともなう脱着費用、レンタカー代、電話 代、商業損失等につきましては保証期間内・外を問わず一切その責任を負いま せん。 ●電源の接続は確実に行ってください、(2A以上を確実に供給できる場所)不確 実な接続や接続場所が悪いと電圧の低下や変動により誤動作の恐れがありま す。 ●SD カードを挿入時、必ずドライブレコーダーにてフォーマットをして下さい。

各部の名称











各部の名称

番号	項目	番号	項目
1	LEDインジケーター	9	広角レンズ
2	LCDカラーモニター	10	リセットボタン
3	[戻る]ボタン(睈 / ⊲⊃)	11	内蔵マイク
4	[上]ボタン(兦 / 二)	12	[電源]ボタン
5	[下]ボタン(〇)/ 〜)	13	USB電源コネクター
6	[OK]ボタン(⚠️/ ◎⊠)	14	メモリーカードスロット
7	カメラ切り替えボタン	15	リヤカメラ接続ポート
	(行力 /2CH)		
8	スピーカー	16	ブラケットソケット

## トライブレコーダーの取り付け方

1/4

#### 性能を十分発揮するために、下記を守って取り付けてください。

- フロントガラスへの取り付けは、保安基準により設置場所が限定されています。 運転者の視界の妨げにならないように、フロントガラス上部より20%以内のルーム ミラーと干渉しない場所に設置してください。
  検査標章などと重なったり、検査標章などが映らないように取り付けてください。
  鮮明に録画を行うためにワイパーの稼動範囲に設置することを推奨いたします。
  地デジ・ラジオやETC等のアンテナ近くには本体及び配線を設置しないでください。 それらの感度が低下する場合があります。
  本製品の近くに GPS 受信機能を持つ製品等を設置しないでください。
  フロントガラスのセラミックラインなどが映らないように、取り付けてください。
  車両安全装置やブレーキアシストシステムのカメラや防眩ミラーのセンサー等がある 場合、車両取扱説明書に記載の禁止エリアを避けて、取り付けてください。
  本機のLED ランプが確認でき、microSDHCメモリーカードを挿入/取り出しでき る位置に取り付けてください。
  車両装備品(エアバッグ、その他装備)の動作を妨げないように、取り付けおよび、
- ●鉄粉入りの熱反射ガラスやメタリックフィルム等を装着している場合は GPS を測位 できない場合がありますのでご注意ください。

配線を行ってください。





### メモリーカードの挿入

図のように、メモリーカードの金色の部分を本機の画面側に向けた状態でカードを挿入します。カチッという音がするまで押し込んでください。

※本機はメモリーカードが挿入されないと動作しません。 必ずメモリーカードを挿入の 上、ご使用をお願い致します。





メモリーカードをもう一度押すと、カードがスロットから取り出せます。

#### ▲ 注意

- ●メモリーカードを本機から取り出すときは、メモリーカードが素早く排出されますので、 なくさないようにご注意ください。
- microSDHC 規格のメモリーカード(Class10 以上 16GB ~ 32GB)を使用してください。
- ●本製品の電源がオンの時は、メモリーカードの取出しまたは挿入をしないでください。故障の原因となります。
- ●初めて使用するとき、またはメモリーカードを交換した時は本機でフォーマットしてください。



### 本体の取り付け

 付属のブラケットを本機に取り付けます。
 カチッという音が聞こえるまでブラケットホルダーに 差し込みます。



3/4





- ブラケットの接着面を、フロントガラスの取り付ける位置に軽く当てます。
- 3. フロントガラスにブラケットの接着面を押 し付けてしっかりと固定します。

### ドライブレコーダー本体の位置調整

- 1. ノブを緩め、本機を垂直または水平方向に 回転させ撮影範囲を調整します。
- ノブを締め、ドライブレコーダーがしっかり と所定の位置で固定されていることを確認 します。



#### 🚹 注意

本機はルームミラー付近のフロントガラスの中心に取り付けると最適な視界が得られます。車両装備品の動作や運転の妨げにならない位置に取り付けおよび配線を行ってください。



電源への接続

直結用電源コードの場合

付属の電源アダプターの赤色の線は「ACC またはイグニッション ON」で 12V 供給される 配線に接続し、黒色の線は GND 線に接続します。



ケーブルは上図を参照して引きまわしてください。

配線の接続には、同梱のエレクトロタップを ご使用下さい。 赤線:ACCまたはイグニッション線へ接続 黒線:GND線へ接続

配線取り付け後、電源コードの一方の端を本機の USB/ 電源コネクターポートに接続します。 USB ポート入力: DC 5V/1A



## リヤカメラの取り付け方

### カメラ貼付位置・方向

付属の両面テープを使用して右図の ようにリヤガラス中央の上部に張付 けてください。



1/3

カメラの向きに注意してください

下図は車内からリヤガラスを見た図です カメラの向きにより、「Front」/「Rear」を切替えてください



#### ▲ 注意

●リヤカメラはリヤガラス中央上部に取付けると良好な画像を録画する事が出来ますが 次ページの注意を参照して取付てください。

### ケーブルの接続

付属のmicroUSBケーブルをリヤカメラに接続し、点線のように天井に配線を通してください

2/3



下図メインユニットの図の位置にリヤカメラからのケーブルを接続してください。 ※リヤカメラケーブルの接続は本体の電源がオフの時に行ってください。



### ⚠ 注意

●両面テープは熱線と重ならない位置に張付けてください。

- ●リヤワイパーの拭き取り範囲内に取付けてください(リヤワイパー装着車) リヤワイパーの拭き取り範囲外、またはリヤワイパー非装着車に取付けた場合は雨等により 録画した画像が不鮮明になることがあります。
- ●リヤガラスのサンシェード等の装備品の動作に干渉しない位置に取付けてください。
- ●カメラは防水ではありませんので、必ず車内の濡れない位置に取付けてください。
- ●リヤガラスにラジオ・地デジ等のアンテナがある場合は、アンテナから50cm以上 離れた場所にカメラとケーブルを取付けてください。(受信感度が下がる場合があります)
- ●プライバシーガラスやフィルムを貼ってある車両の場合、夜間等の暗い場所では録画した 画像が暗くなり、見づらくなる場合があります。

●ハイマウントストップランプ等の光の影響を受けにくい場所に取付けてください。

●リヤハッチ車に取付ける場合、配線のかみこみや車両の防水等、十分に注意してください。

## リヤカメラの取り付け方

3/3

#### カメラの設定

フロントモニターのリヤ画像が上 下正常に映るように、リヤカメラ の「Front」/「Rear」スイッチで に切替えてください。



メインユニットの電源を入れると、右下の子画面にリヤ カメラの映像が映し出されます。 2CHボタンを押すと子画面とメイン画面を切替えること ができます。 フロント+リヤ(サブ)⇒ リヤ+フロント(サブ)⇒ フロントのみ⇒ リヤのみ⇒ の順に切り替わります。

※電源オン時はフロント+リヤ(サブ)画面になります。

モニターの画面を見ながら、リヤカメラを矢印の方向に 回して、角度の調整を行ってください。



メインユニットのメニューボタンを押して、メニュー から「リヤカメラ設定」を選択します。

メニューから「SDC-32」を選択し、「OK」ボタンを 押します。 設定変更後、DRC-32Mの電源ボタンで電源を一度オフ にし、再起動してください。





●取付・調整後にカメラのレンズを清掃してください。
 ●リヤカメラの設定変更後は、一度、電源ボタンで電源をオフにしてください。
 (設定変更後に接続エラーが出る場合がありますが、故障ではありません。)



### 自動電源オン/オフ

エンジンを始動(ACCがオン)すると、本製品の電源が自動的に入り録画・録音を開始します。またACCがオフするとデータを保存後に自動的に電源が切れます。

### 手動電源オン / オフとリセット

電源オン

電源スイッチボタンを押すと電源が入ります。

#### 電源オフ

電源スイッチボタンを「長押し」(2秒以上)押すとメ モリーカードにデータを保存後に自動的に画面が消 えて電源オフの状態になります。



リセット

何らかの原因により本製品が通常どおりに機能しな くなった場合、右図矢印部分にピンまたはクリップを 差し込んで、リセットボタンを5秒以上押してくださ い。その後、電源を入れ直してください。



#### 1 注意

画面点灯中はメモリーカードの取り出しは行わないでください。録画ファイルやメモリーカードが壊れること があります。



T



番号	項目	説明
1	録画時間	録画時間を表示します
2	日付と時間	現在の日時を表示します
3	ガイドアイコン	
0	(メニュー)	
1	ガイドアイコン	ビデオ録画中、GPS衛星信号を受信できていれば
4	(スピードカメラ位置登録)	▲ボタンを押してスピードカメラの位置を登録できます
Б	ガイドアイコン	▶ オカンを押して 熱止画を提彩します
J	(静止画)	
6	ガイドアイコン (緊急録画)	● ボタンを押して手動で緊急録画を開始します
7	ガイドアイコン	リヤカメラ(オプション)接続時、
/	(カメラ切り替え)	← がタンを押して、前方の映像と後方の映像を切り替えることができます
8	GPSアイコン	GPSの測位中はアイコンが緑色になります(未測位時は赤色)
9	速度	現在の走行速度(GPS測位中)
10	録音	音声録音の状態を表示します
11	解像度	現在のビデオの解像度を表示します
12	microSDカード	microSDカード挿入時にアイコンが表示されます
13	電源ステータス	電源コードの状態を表示します
14	リヤカメラ画面(サブ画面)	リヤカメラ等の映像を表示します(切替でフロントの画像も表示できます)

## 初期設定

本製品を使用する前に正しい日付/時間、各種設定をすることを推奨します。

## SD カード初期化

初めて本製品に入れたSDカードやSDカードを入れ替えた 時には、最初にSDカードの初期化をする案内が表示 されます。 必ず「OK」ボタンを押して初期化してください。

SDカードを初期化することで、SDカード内に仮想的に 容量の割り当てをします。本製品からSDカード抜き、 PCで確認した際にはフルストレージになっておりますが、 問題ありません。



\Lambda 注意

) 初回取付時は、GPSを受信している状態でフォーマットする必要があります。

### 日付 / 時間の設定

設定は、以下の手順で行います。

- 1. 目ボタンを押して、設定メニューに入ります。
- 2. △ / ▽ボタンを押して日時 を選択し、続いて 図2 ボタンを押して機能メニューに入ります。
- 3. △ / ▽ボタンを押して値を調節し、@Zボタンを 押して次のフィールドを設定します。
- 4. ステップ3を繰り返して日付と時間の設定を完了します。
- 5. <のボタンを押してメニューを終了します。

### 衛星同期の設定

衛星同期を設定するには、以下の手順に従ってください。

- 1. 目ボタンを押して、設定メニューに入ります。
- 2. △ / ▽ボタンを押して**衛星時刻同期**を選択し、続いて@Zボタン 押して機能メニューに入ります。
- 3. △ / ▽ボタンを押して【オン】を選択し、©IIボタンを押します。



- 工場出荷ではGPS同期に設定してあります。その場合はGPSを受信すると、現在の日付と時間が自動で 設定されますが、GPSを受信するまで時刻は設定した時間になります。
- ●初めてご使用になる場合は、GPS測位が完了するまでに20分以上時間がかかる場合があります。測位の 状態は、画面上部のGPSアイコンで確認できます。
- GPSの受信により、日時が補正されフォーマット案内が表示する可能性があります。 必要な映像はPC等に保存し、本機でフォーマットを行ってください。



## ビデオ録画

#### 自動録画

ドライブレコーダーが自動車からの ACC 電源に接続されている場合は、自動車の ACC がオンになると装置は自動的にオンになり、録画を開始します。 ACC をオフにすると、録画が自動的に停止します。

#### 🚹 注意

- 一部の自動車ではエンジンが始動しても (ACC がオンになっても) 自動的にオン /オフにならないことがあります。自動車のエンジンとあわせて機器が自動的に 電源オン/オフにならない場合、自動車の電源と機器の電源供給を手動で接続す るか、機器を手動でオン/オフしてください。
- すべてのビデオおよび画像はメモリーカードに保存されます。メモリーカードが 一杯になると、録画はループされ、通常は最も古いビデオファイルから上書きさ れます。

※リヤカメラが接続・設定されている時はリヤの映像も同様に保存や上書きされます。

#### 【録画状態の確認】



#### 🖘 録画中の場合、

- モニター側の右上LEDが赤色で点滅します。
- メニュー画面等の待機状態では、緑色に点灯します。

### 解像度の設定

解像度の設定を変更するには以下の手順に従ってください。

- 1. =ボタンを押して、設定メニューに入ります。
- △ / ▽ボタンを押して解像度設定を選択し、続いて@Zボタンを押して 機能メニューに入ります。
- 3. △ / ▽ボタンを押して解像度を設定し、 ØX ボタンを押して設定を完了します。
- 4. <</li>
   ●ボタンを押してメニューを終了します。

※工場出荷時:1080P 27.5fps HDRWDR

ビデオ録画

#### 緊急録画

緊急録画を開始するには、以下のように操作します。

1. ビデオ録画の間、@ズ ボタンを押すと緊急録画モードに入り、 直後に「緊急録画」メッセージが画面上左隅に表示され、録画 ファイルが保護されます。



2

2. 緊急ビデオ録画の長さは1分です。
 緊急録画の録画時間に達すると、通常録画に戻ります。





緊急録画は専用フォルダ(Event)に保存され、常時録画により上書きされないように保護されます。 緊急録画フォルダ(Event)は使用しているmicroSDカード容量の約20%を使用します。 例:16GBのmicroSDカードの場合 16ファイルが緊急録画ファイルとして使用されます。 60ファイルが通常録画ファイルとして使用されます。 緊急録画フォルダがいっぱいの時に、新しい緊急録画ファイルが作成された場合、一番古い緊急録画 ファイルから削除されます。

※リヤカメラが接続・設定されている時はリヤの映像も同様に保存や上書きされます。

ビデオ録画

静止画の撮影

本機を使用して、写真を撮影することができます。

- 1. 録画中に▽ボタンを押して静止画を撮影します。
- 2. スクリーンショットが撮影されたことを示す 🏀 のアイコンが画面中央に表示されます。

3



撮影した静止画はファイル再生、もしくはPCにて確認できます。



スクリーンショットの解像度は解像度設定により異なります。 リヤカメラが接続・設定されている時は、リヤの画像も同時に撮影されます。

1/6

安全運転支援機能(車線逸脱アラート・追突防止アラート・長時間運転アラート・ 制限速度アラート・スピードカメラアラート等)はあくまでも簡易的に楽しむ ための付随的な機能です。

必ず実際の道路状況に基づいて走行してください。



- 安全運転機能が同時に発することができる警告は2種類までです。音声および警告メッセージが同時に発された場合は、どちらかの警告が対処されるまで他の警告は無視されます。
- スピードカメラアラート、スピードカメラ位置登録、制限速度アラート、車線逸脱アラート、追突防止アラートなどの機能は GPS 衛星位置測定している必要があります。
   これらの機能を使用する前に GPS 衛星による車両位置の測定が出来ているか確認してください。確認方法はP17の「GPS アイコン」が緑色のなっているかで確認できます。
- ●車線逸脱アラート、追突防止アラートの検知は、雨天や夜間などの暗い環境では不正確になる場合があります。ドライバーが、実際の道路状況に基づいて、判断するようにしてください。

2/6

### スピードカメラアラート(オービス警告)

全国のオービスポイント(スピードカメラの位置)が登録されています。車両がオービスポイントに近づくと音声および画面で警告を行います。この時、制限速度を超えていると、アラームが鳴り警告画面は赤色に変わり、速度を落とすように警告します。

設定は、以下の手順で行います。

- 1. 目ボタンを押して、設定メニューに入ります。
- △/▽ボタンを押して スピードカメラアラート を選択し、続いて @Z ボタン を押して機能メニューを開きます。
- 3. △/▽ボタンを押してオンを選択し、 OIXボタンを押して機能 を有効にします。
- 4. ⊘ボタンを押して録画画面に戻ります。



※工場出荷時:オン

#### 1 注意

- 1. スピードカメラアラート機能(オービス警告)は GPS が測位状態の時のみ動作します(トンネル等で GPS が測位できない場合は作動しません)。
- 2.本製品のオービス案内はオービスポイントの案内を保証するものではありません。また、取締りの有無を 案内するものではありません。オービスポイントを案内したか否かに関わらず、違反等に関して弊社は一 切その責任を負いません。
- 3. 本製品のオービス案内時に表示される制限速度は、当社が独自に調べたものであり、その道路の制限速度を保証するものではありません。また気象状況や規制により制限速度は変わりますので、現地の標識や指示にしたがって安全な運転を行ってください。
- 4. オービス警告時に表示される距離は、GPSの誤差や登録ポイントの場所、走行速度によって、誤差が生じる事がありますが、異常ではありません。
- 5.スピードカメラアラートは録画中のみ動作します。スタンバイ時等では機能しません。

制限速度アラート

車両が設定した速度を超えて走行すると、ブザー音で速度を落とすように警告します。 設定は、以下の手順で行います。

- 1. 目ボタンを押して、設定メニューに入ります。
- 2. △/▽ボタンを押して**制限速度アラート**を選択し、続いて@Zボタン を押して機能メニューを開きます。
- △/▽ボタンを押して[オフ/50~200 km/h]から制限速度
   警告を設定し、続けて@X ボタンを押して設定を完了します。

※工場出荷時:オフ



制限速度アラートは GPS が測位状態の時のみ動作します。 (トンネル等で GPS が測位できない場合は作動しません)

### 長時間運転アラート

録画開始 1 時間後、および、その後 30 分毎に警告音と画面表示でお知らせします。 設定は、以下の手順で行います。

- 1. 目ボタンを押して、設定メニューに入ります。
- 2. △/▽ボタンを押して**長時間運転アラート**を選択し、続いて@3 ボタンを押して機能メニューを開きます。
- 3. △/▽ボタンを押してオンを選択し、OZボタンを押して機能 を有効にします。
- 4. ◇●ボタンを押して録画画面に戻ります。

※工場出荷時:オフ



時速 60 km 以上の速度で走行中に、前方の車両との距離が近づいた時に警告音と画面 表示でお知らせします。 設定は以下の手順で行います。

設定は、以下の手順で行います。

- 1. 目ボタンを押して、設定メニューに入ります。
- △/▽ボタンを押して 追究防止アラート を選択し、続いて@Zボタンを 押して機能メニューに入ります。
- 3. △/▽ボタンを押してオンを選択し、 @Zボタンを押して機能 を有効にします。

※工場出荷時:オフ

4/6



- 追突防止アラートは、GPS が測位状態でのみ動作します(トンネル等で GPS が測位できない場合は動作しません)。
- 追突防止アラートは撮影画像により簡易的に行っている楽しむための付随的な機能になりますので、安全 運転をアシストする機能ではありません、道路状況や天候・走行状態・設置状態等によって誤動作や動作 しない場合があります。これらの機能が動作したか否かに関わらず、事故・怪我・死亡事故等に関して弊社 は一切その責任を負いません。
- 天候や路面状況、走行状態、設置状態等によって、案内をしない場合や意図しない場面で案内をする場合が ありますが、故障ではありません。

## ▶ 安全運転支援機能



時速70km時以上の速度で走行中に車線を変更する際、画面表示でお知らせします。

設定は、以下の手順で行います。

▲ 注意

- 1. 目ボタンを押して、設定メニューに入ります。
- 2. △/▽ボタンを押して**車線逸脱アラート**を選択し、続いて@ぷボタンを 押して機能メニューに入ります。
- △/▽ボタンを押してオンを選択し、OZボタンを押して機能 を有効にします。
- 4. ②ボタンを押して録画画面に戻ります。
- 5. 車線逸脱アラートを有効にすると、通常画面にて、位置あわせの アイコン ズ が表示されます。位置あわせのアイコンが下図 のようになるようにドライブレコーダーの角度を取付け時に調整 してください。



※工場出荷時:オフ

- 車線逸脱アラートは、GPS が測位状態でのみ動作します(トンネル等で GPS が測位できない場合は動作 しません)。
- 車線逸脱アラートは撮影画像により簡易的に行っている楽しむための付随的な機能になりますので、安全 運転をアシストする機能ではありません、道路状況や天候・走行状態・設置状態等によって誤動作や動作 しない場合があります。これらの機能が動作したか否かに関わらず、事故・怪我・死亡事故等に関して弊社 は一切その責任を負いません。
- 天候や路面状況、走行状態、設置状態等によって、案内をしない場合や意図しない場面で案内をする場合がありますが、故障ではありません。
- ドライバーの視界を遮らないようにバックミラーの下に設置します(フロントガラスの中央上部)ビデオ画面に空と地面が50% ずつ映るようドライブレコーダーを調整し、位置合わせアイコンを車線と揃えてください。機器が最大限の効果を発揮し、車線逸脱アラートの正確性を高めるには、正しい設置が不可欠です。
- 位置合わせアイコンが他の物体(ボンネットなど)に遮られないよう注意してください。

### 衝突検出(Gセンサー)

本体に内蔵していますGセンサーが衝撃を検出し、録画映像を緊急録画に保存する 機能です。

感度の設定変更は、以下の手順で行います。

- 1. 目ボタンを押して、設定メニュー入ります。
- △/▽ボタンを押してGセンサーを選択し、続いて@Z ボタンを 押して機能メニューに入ります。
- 3. △/▽ボタンを押して、機器の衝突検出感度(高感度/標準感度 低感度/オフ)を変更します。 <sup>QI</sup>X ボタンを押して設定完了です。
- 4. ②ボタンを押して録画画面に戻ります。

※工場出荷時:標準感度

#### 🚹 注意

緊急録画は専用フォルダ(Event)に保存され、常時録画により上書きされないように保護されます。 緊急録画フォルダ(Event)は使用しているmicroSDカード容量の約20%を使用します。 例:16GBのmicroSDカードの場合 16ファイルが緊急録画ファイルとして使用されます。 60ファイルが通常録画ファイルとして使用されます。 緊急録画フォルダがいっぱいの時に、新しい緊急録画ファイルが作成された場合、一番古い緊急録画 ファイルから削除されます。

※リヤカメラが接続・設定されている時はリヤの映像も同様に保存や上書きされます。





※駐車モードを使用するためには、別売オプション電源が必要です。

駐車時に車両を監視するには、「パーキング録画」「衝撃検知」「タイムラプス」のいずれかを有効にします。

設定は、以下の手順で行います。

- 1. 目ボタンを押して、設定メニューに入ります。
- 2. △/▽ボタンを押して**駐車モード**を選択し、続いて@Zボタン を押して機能メニューに入ります。
- △/▽ボタンを押して駐車モードを設定し、
   OX ボタンを押して設定を完了します。

※工場出荷時:オフ

#### パーキング録画

オプション「駐車録画用電源ユニット」付属のスイッチが点灯していることを確認してから車両の ACC 電源を切ると、 画面に「10秒後にパーキング録画モードになります。OKを押すと電源が切れます。」というメッセージが表示され、 10秒後にパーキング録画に入ります。

このモードでは、常時録画と同様の録画を行います。録画ファイルは通常録画のファイルとして保存されます。ファイル が一杯の場合は上書きされます。衝撃を検知した場合は緊急録画と同様の保存になります。 ※動作時間はオプション電源で設定を行います。

#### 衝撃検知

オプション「駐車録画用電源ユニット」付属のスイッチが点灯していることを確認してから車両の ACC 電源を切ると、 画面に「10 秒後に衝撃検知モードになります。OK を押すと電源が切れます。」というメッセージが表示され、 10 秒後に振動検知に入ります。

このモードでは、振動を検知した場合に録画を開始し、緊急録画のファイルとして保存されます。 ※動作時間はオプション電源で設定を行います。

#### タイムラプス

オプション「駐車録画用電源ユニット」付属のスイッチが点灯していることを確認してから車両の ACC 電源を切ると、 画面に「10 秒後にタイムラプスモードになります。OK を押すと電源が切れます。」というメッセージが表示され、 10 秒後にタイムラプスに入ります。

このモードでは、1秒ごとに1フレームの録画を行います。※約30分間を1分の動画ファイルに記録します。 ※動作時間はオプション電源で設定を行います。

#### ⚠ 注意

●駐車モードを使用するにはオプション電源が別途必要になります。

●駐車モードでの録画は、車両へのイタズラや当て逃げ等の録画を保証するものでは ありません。

●駐車モードの動作時間の設定は、オプション電源で行います。

その他機能

#### 機能チャート画面

録画中に、電源ボタンを押すと、機能チャート表示に切り替えて車両情報を確認す ることができます。電源ボタンを再度押すと、録画画面に戻ります。



⚠ 注意

GPS 衛星信号が受信されていない場合は、正常に動作しません。

### スピードカメラ位置登録

ユーザーが任意の場所でオービスカメラの位置を追加登録することができます。 登録したいカメラ位置を通過時に △ ボタンを押して速度カメラ位置を登録します。 本機ではオービス位置を 200 ヶ所まで保存することができます。これを超過して保存を試み ると、「位置登録がいっぱいです」メッセージが表示され、追加登録はできません。

#### ⚠ 注意

- GPS が測位状態でのみ登録ができます。
- ●追加登録したオービス位置は、設定メニュー(スピードカメラ位置登録)内の「全登録削除」 を選択して手動で削除することができます。
- 追加登録したオービス位置を通過時には、制限速度表示はされません。

### SD カードフォーマット案内

※工場出荷時:オン

定期的なフォーマットをお知らせする機能です。

本機で未使用の SD カードや前回のフォーマットから 90 日以上経過している SD カードの場合、電源を入れた時に「SD カードのフォーマットお勧めします」とフォーマットを促す画面が表示され、アラームが鳴ります。

#### フォーマットを行うと、次回から表示されなくなり、さらに 90 日後に再度表示します。

#### 🚹 注意

- 新しい SD カードを使用する場合は、本機でフォーマットしてから使用してください
- フォーマット案内はフォーマットを行うまで毎回表示されます。
- 電源を入れたとき、フォーマット案内が表示された場合、「はい」または「いいえ」を選択し、 通常の録画画面に戻ってください。フォーマット案内中は録画されません。

## トファイルの再生

ビデオ再生

録画ファイルは次のように再生します。

- 1. 目ボタンを押して、設定メニューに入ります。
- △/▽ボタンを押してファイル再生を選択し、続いて@Z ボタン を押して機能メニューに入ります。
- △/▽ボタンを押して前方録画/後方録画/前方緊急録画/後方緊急録画/
   前方静止画/後方静止画 を選択して機能メニューに入ります。

1.

- △/▽ボタンを押して録画ファイルを閲覧し、ファイル
   を選択し、続けて @Zボタンを押して再生モードに入ります。
- 5. 録画画面に戻るには 全を繰り返し押します。

前方録画	前方カメラの常時録画、および駐車モード時のパーキング録画 のファイルが保存されています
後方録画	リヤカメラの常時録画、駐車モード時のパーキング録画の リヤカメラの録画ファイルが保存されています ※リヤカメラ接続時のみ
前方緊急録画	前方カメラの緊急録画、および駐車モード時の衝撃検知ファイル が保存されています
後方緊急録画	リヤカメラの緊急録画、駐車モード時の前方カメラで 衝撃検知された場合のリヤの録画ファイルが保存されています
	※リヤカメラ接続時のみ
前方静止画	※リヤカメラ接続時のみ 前方カメラの静止画のファイルが保存されています

#### \Lambda 注意

後方録画、後方緊急録画、後方静止画のファイルはリヤカメラを取付・設定した場合のみ に録画されます。リヤカメラを接続・設定していない場合でもフォルダーの表示はされます。

## ファイルの再生

2/3

#### 再生画面 ビデオ再生画面 画像再生画面 11 Video(Front camera) 🗟 =🗕 – Picture(Front camera) 🗟 =**-**-- 11 1. MOV 10 1 -10 - 9 - 8 98 2--00:00:19 / 00:01/00 12-2017/05/19 11:36:13 --P $\frac{1}{7}$ 3 5 3 5 6 4 4

番号	項目	説明
1	ファイル名	ファイル名
2	再生時間	ファイルの録画時間
З	ガイドアイコン (戻る)	▲ ボタンを押してファイル選択の表示に戻ります
4	ガイドアイコン(前)	▲ボタンを押して前の録画/静止画を表示します。
5	ガイドアイコン(次)	▼ボタンを押して前の録画/静止画を表示します。
6	ガイドアイコン(再生)	● 「○ ボタンを押して録画/静止画を再生します。
7	カメラ切り替え	リヤカメラ接続時、 イン・ボタンを押すことで 前方と後方の映像を切り替えることができます。
8	日付と時間	録画/撮影した日付と時間(映像上に記録されます)
9	ファイル番号	現在再生中のファイルと、ファイルの合計数
10	microSDカード	microSDカード挿入時にアイコンが表示されます
11	電源アイコン	電源の状態を表示します

ファイルの再生

### ファイルの削除

ファイルを削除するには、次の手順に従ってください。

- 1. 目ボタンを押して、設定メニューに入ります。
- △/▽ボタンを押してファイル削除を選択し、続いて 図 ボタン を押して機能メニューに入ります。
- 3. △/▽ボタンを押して前方録画/後方録画/前方緊急録画/後方緊急録画 前方静止画/後方静止画から選択し、@Xボタンを押してメニューに入ります。

#### 1ファイル削除

△/▽ボタンを押して1ファイルを選択し、@Zボタン を押してメニューに入ります。

△/▽ボタンを押してファイルを閲覧し、削除したいファイル を選択し、続けて @<u>ス</u>ボタンを押してメニューに入ります。

△/▽ボタンを押してアイテムを選択し、続いて QZ/
 ◎ボタンを押して確定するかあるいは選択をキャンセルします。

#### すべて削除

 △/▽ボタンを押してすべて削除を選択し、@ズボタン を押してメニューに入ります。
 △/▽ボタンを押してアイテムを選択し、続いて@ズ/
 ○ボタンを押して確定するかあるいは選択をキャンセルします。

4. 録画画面に戻るには < つを繰り返し押します。



削除されたファイルは復元できません。削除の前に必ずファイルをバックアップしてく ださい。

設定メニュー

メニューの使用

設定メニューから、各設定をカスタマイズできます。

- 1. 目ボタンを押して、設定メニューに入ります。
- △/▽ボタンを押してメニュー項目を選択し、続いて@Zボタン を押して機能メニューに入ります。
- △/▽ボタンを押して、値を選択または調整し、@Zボタンを 押して設定を確認します。

メニュー項目	説明	設定内容	初期設定
リヤカメラ設定	リヤカメラの設定を選択します	なし/SDC-32	SDC-32
ファイル再生	再生するファイルのフォルダーを選択します。	前方録画 後方録画 前方緊急録画 後方緊急録画 前方静止画 後方静止画	
衛星信号ス テータス	現在の衛星信号受信状態を表示します。		
衛星時刻同期	衛星の時刻に自動的に同期します。 この機能がオンになっている時は、衛星の時 刻が使われ、手動で時刻を変更することはで きません。	オン/オフ	オン
速度単位	速度表示の単位を選択します。	km∕h ∕ mph	km/h
スピードカメラ アラート	本体に登録されているスピードカメラ(オービ ス)の位置に近づくとお知らせします。	オン/オフ	オン



メニュー項目	説明	設定内容	初期設定
スピードカメラ 位置登録	登録:手動でスピードカメラの位置を登録しま す(GPSが測位中のみ可能) 全登録削除:手動で登録したスピードカメラの 位置をすべて削除します(工場で登録されて いる位置は削除されません)	登録 全登録削除	
制限速度 アラート	設定した速度を、車の速度が超えると警告音 とメッセージでお知らせします。	オフ/50km~200km	オフ
日時	日時と時刻を設定します		
日時表示	録画映像への日時表示の設定をします。	オン/オフ	オン
解像度 + ナイトモード	フロントカメラのビデオの解像度と モードの設定します。 右記の4つのモードを選択できます。 ・撮影する条件によってフレームレートは変動します ・1080p/27.5fpsHDR&NIGHTMODEは撮影条件により 自動で切り替わります ・ナイトモード時の暗い場所では自動でフレームレートを 調整(少なく)して録画します	1080p/27.5fps 1080p/27.5fps HDR WDR 1080p/27.5fps NIGHTMODE 1080p/27.5fps HDR&NIGHTMODE リヤカメラは1080p/25.0fpsで固定	1080p/27.5fps HDRWDR
明るさ	露出補正の設定をします。	露出値の補正を行います。 +2.0~−2.0 ※フロントカメラのみ	±0
LCD設定	電源を入れてから自動的にLCDモニターの表 示をオフにする設定をします。	オン(常にモニターは表示し ます)/7秒後にオフ/1分後に オフ/3分後にオフ	オン
音声録音	ビデオの音声録音を設定します。	オン/オフ	オン
操作音	操作音の設定をします。	オン/オフ	オン



メニュー項目	説明	設定内容	初期設定
音量	音量の設定をします。	0~10	3
駐車モード	駐車中の録画の設定をします。 ≪別売電源が必要です≫	オフ/パーキング録画/衝撃 検知/タイムラプス	オフ
Gセンサー (衝突検出)	Gセンサーの有効/無効と検出の感度を設定 します。	オフ/高感度/標準感度/低 感度	標準感度
長時間運転 アラート	録画開始1時間後、およびその後30分ごとに 警告音と表示でお知らせします。	オン/オフ	オフ
車線逸脱 アラート	70km/h以上で運転中、車線を変更する際、 警告音と表示でお知らせします。	オン/オフ	オフ
追突防止 アラート	60km/h以上で運転中、前の車との距離が 一定以下になると、警告音と表示でお知ら せします。	オン/オフ	オフ
ファイル削除	記録したファイルを削除します (削除したファイルは復元することが出来ま せん。)	前方録画 後方録画 前方緊急録画 後方緊急録画 前方静止画 後方静止画	
フリッカレス	LED信号機等のちらつきを軽減します。 東日本では50HZ、西日本では60HZに設定し てください。	50Hz/60Hz	50Hz
SDカ <del>ー</del> ド 初期化	マイクロSDカードのフォーマットをします。 記録されたすべての画像が削除され、復元す ることが出来ませんので注意ください。	はい/いいえ	いいえ
SDカ <del>ー</del> ド <b>※</b> フォーマット 案内	フォーマット案内のメッセージを表示する 設定をします。	オン/オフ	オン
設定初期化	本製品の設定を工場出荷の状態に戻します。	はい/いいえ	いいえ
ファームウエア バージョン	ファームウエアのバージョンを表示します		

※設定をオフにした場合、SDカードのフォーマット案内は表示されませんが、 SDカードの特性上定期的にSDカードをフォーマットする必要があります。

## 再生ソフト(SuperCar2)について

専用の再生ソフト(SuperCar2)をパソコンにインストールして使用すると、フロント とリヤの再生を同時に確認することが出来ます。 GPS の記録から再生している場所を地図上に表示することもできます。

再生ソフトは「www.j-e-s.co.jp」の製品サポートページから 対象の機種、バージョンごとにダウンロードしてください。

#### ⚠ 注意

Windows7 以降のコンピューターのみに対応です。 インターネットに接続している PC のみ対応しています。 録画映像の再生には Micro カードのリーダーが必要です。

#### 各部の名称と機能



番号	項目
1	前方映像
2	再生時間
3	G センサー値
4	Gセンサーグラフ
5	ファイル・フォルダを開く
6	スナップショット
7	スロー再生
8	再生 / 停止
9	早送り

番号	項目
10	
11	速度
12	バージョン情報
13	最小化
14	最大化
15	閉じる
16	Google マップ
17	再生ファイル情報
18	再生ソフトの拡大縮小

36







1. http://www.j-e-s.co.jp/ にアクセスします。

2. **MIRUMU eye** のページより対象ファイルをダウンロードしてください。

※対応環境についてはサイトの「対応パソコン」の記載をご確認ください。



- 1. ダウンロードデータをドライブレコーダーの microSD カードにコピーします。
- 2. microSD カードをメモリースロットに戻し電源をオンにすると、更新中であることが表示 され、自動的に更新されます。 更新終了後は自動的に電源が切れます。

#### 1 注意

- ファームウェアの更新には、数分程度かかります。必ず電源アダプターから電源が供給されている状態で行ってください。また、更新中は絶対に電源を切らないでください。
- ②メモリーカードを本機から取り出すときは、メモリーカードが素早く排出されますので、 なくさないようにご注意ください。
- ③ファームウェアの更新を行うと、各設定は初期設定に戻ります。またご自身で登録した スピードカメラのポイントも消えます。
- ④本製品の電源がオンの時は、メモリーカードの取出しまたは挿入をしないでください。故障の原因となります。



## 仕様 (フロントカメラ)

項目	説 明
イメージセンサー	1/2.8 インチ SONYセンサー
有効ピクセル数	約200万画素
記録媒体	Class10以上のmicro SDHC 16GB ~ 32GBまでサポート
LCD ディスプレイ	3 インチ IPSカラーモニター
レンズ	広角固定フォーカスレンズ F1.9
レンズ画角	水平115.24°垂直60.56°(対角139.2°)
最大記録画角	水平107°垂直58°(対角116°)
HDR / WDR	あり (フロントカメラの み)
フォーカス範囲	1.5m ~無限
録画解像度	解像度:1080p/27.5fps(ノーマル/ HDR) ※リヤは1080p/25fps
ファイル形式	MOV (動画) / ADPCM (音声) / JPEG (静止画)
Gセンサー	あり
ISO	自動
ホワイトバランス	自動
マイクロフォン	あり
スピーカー	あり
保存用電源	スーパーキャパシター
消費電流	約7W
電源電圧	DC12V/24V
測位システム	GPS
寸法	87.5 x 53.5x 28.5 mm(付属品含まず)
重量	約 89g (付属品含まず)

仕様 (リャカメラ)

項目	説明					
イメージセンサー	1/2.9型CMOSセンサー					
有効画素数	1920 (H) x 1080 (V)					
レンズ	広角絞り固定レンズ F2.2, f=3.8mm					
レンズ画角	水平104° 垂直54.5° (対角126°)					
最大記録画角	水平91° 垂直50° (対角104°)					
ピント範囲	1.5m~ 無限					
サイズ	58 x 33.5x 32 mm (付属品含まず)					
重量	約20g(付属品含まず)					



## 保証規定

- 1. 保証期間内に、製造上の理由により不具合が生じた場合は、無償修理もしくは、代替の製品を用意させていただきます。 ※作業費用等は、お客様の負担となります。
- 2. 本製品は持込修理となっております、修理や点検にともなう脱着等の費用・レンタカー代・ 輸送費等はお客様の負担となります。
- 3. 保証書のないもの、各記入事項欄に欠落、または無記入欄のある保証書は無効となります ので、保証対象外とさせていただきます。
- 4. 保証期間内であっても次に当てはまる場合は保証対象外(有償修理)になります。 ●取り付けの不備による故障、損傷等
  - ●本製品の不適合車種へ取付けされた場合
  - ●不正改造等による故障、損傷等
  - ●天災(地震・落雷・火災・水害)等による故障、損傷
  - ●交通事故による故障、損傷
  - ●消耗品等の損傷、またはそれによる故障
  - ●製品・部品・付属品を紛失された場合
  - ●各説明書の注意点に従って使用しなかった場合
  - ●保証書の無提示
  - ●他社製品等の取り付けによる故障、損傷
  - ●お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障、損傷
  - ●盗難による破損、または故障
  - ●外的要因による破損や変形がある場合
  - ●購入日の確認の取れる書類(レシート又は領収書)の提示がない場合
  - ●トラック・バン・タクシーなどの商用車両及び商用目的の車両に取り付した場合 及びサーキット走行等

5. 保証対象は消耗品を除く本体のみになります。

(メモリーカード・ブラケット等の付属品は消耗品となりますので、保証対象外となります。)

- 6. この保証規定は日本国内においてのみ有効です。
- (This warranty is vaild only in Japan.)



この保証書は裏面の「保証規定」に基づき、無償修理を行うことをお約束するものです。本書の再発行は出来ませんので、大切に保管してください。

品名	MI	RU	mo	еу	'e	DF	RC-3	B2ST
ご購入日		年	月	B	保証期	期間 : さ (本体のみ	ご購入E ×対象とな	より3年間 :ります)
お名前								
ご住所								
電話番号								
販売店(店:	名・住所)							
			Mo	del	No.			
			Ser	ial I	No.			

株式会社日本電機サービス INBマーケティング本部